L2TP/iPsec VPN 接続マニュアル - Windows

「L2TP/iPsec VPN」は、社外にいる場合でも社内のネットワークに参加することが出来る接続方法です。 社外から社内のサーバーに接続する際、事前にこの「iPsec VPN」で接続する必要があります。 下記のマニュアルに沿って接続をお試しください。ご不明点などがある場合は弊社サポートまでご連絡下さい

【共通事項】

- I)マニュアル内に下記記載がある場合は、その横にある赤字の接続先情報を入力するようにして下さい 接続先アドレス:サポートにご確認下さい
- II) VPN 接続用のユーザーID / パスワードは、担当者の方からお伺いしたものをご利用下さい
- Ⅲ)マニュアル内に下記記載がある場合は、その横にある赤字の鍵を入力下さい
 事前共有キー:サポートにご確認下さい

Window 7、8、10 からの接続

コントロールパネルを開きます

7の場合)「スタート」ボタンを押し、その後「コントロールパネル」を開きます

8、10の場合)デスクトップ画面の左下にカーソルを移動し、右クリックします

メニューが表示されますので、「コントロールパネル」をクリックします



②コントロールパネルの中にある「ネットワークとインターネット」をクリックします

※下記のような画面が表示されない場合は、右上の表示方法を「カテゴリ」に変更下さい



③「ネットワークと共有センター」をクリックします



④「新しい接続またはネットワークのセットアップ」をクリックします

🕎 ネットワークと共有センター	- 0	×
🗧 🔶 👻 🛧 🕎 « ትንኮፓ	-クとインターネット > ネットワークと共有センタ- > ひ コントロール パネルの検索	ρ
コントロール パネル ホーム	基本ネットワーク情報の表示と接続のセットアップ	
アダプターの設定の変更	アクティブなネットワークの表示	
共有の詳細設定の変更	ネットワーク 3 アクセスの種類: インターネット パブリック ネットワーク 接続: イーサネット 	
	 ネットワーク設定の変更 新しい接続またはネットワークのセットアップ ノロードバント、タイ ヤルノッフ、または VPN 接続をセットアップします。あるいは、ルーターまたはアクセンボイントをセットアップします。 問題のトラブルシューティング ネットワークの問題を診断して修復します。または、トラブルシューティングに関する情報を入手します。 	2
関連項目 Windows ファイアウォール インターネット オプション ホームグループ		

⑤「職場に接続します」をクリックし、「次へ」をクリックします



⑥「いいえ、新しい接続を作成します(C)」を選択し、「次へ」をクリックします

		_		×
÷				
	既存の接続を使用しますか?			
	 いいえ、新しい接続を作成します(C) はい、既存の接続を選びます(E) 			
	李社猿続 WAN Miniport (IKEv2)			
		次へ(N)	キャン	セル

⑦インターネット接続(VPN)を使用します(I)」をクリックします

← 🌆 職場への接続	
どの方法で接続しますか?	
→ インターネット接続 (VPN)を使用します()) インターネット経由で仮想プライベートネットワーク (VPN)を使用して接続します。	
🧶 — 🎱 — 🕪	
→ 直接ダイヤルします(D) インターネットを経由しないで、電話番号で直接に接続します。	
🍬 — 🦫	
	キャンセル

⑧以下を入力します。入力後、7は「次へ」をクリックします。

職場への接続 接続に使用するインターネット アドレスを入力してください	
このアドレスは、ネットワーク管理者より受け取ることができます。	
インターネット アドレス(I):	.111]
接続先の名前(E): 本社接続	
 スマートカードを使用する(S) 一他の人がこの接続を使うことを許可する(A) このオブションによって、このコンピューターにアクセスがあるすべての人がこの接続を使えるようになります。 	7 の場合 ロインターネットアドレス(I)
▼今は接続しない。目分が後で接続できるようにセットアップのみを行う(D) 次へ(N)	 Ⅰ接続先アドレス」 □接続先の名前(E) 「本社接続」
	 □「今は接続しない。自分が後で接続できるように

8、10の場合は「作成」をクリックします

	- 🗆	×
÷	■ 職場への接続	
	接続に使用するインターネット アドレスを入力してください	
	このアドレスは、ネットワーク管理者より受け取ることができます。	
	インターネット アドレス(I):	
	接続先の名前(E): 本社接続	
	□ スマート カードを使用する(S)	8、10の場合
	 □ 資格情報を記憶する(R) ● □ 他の人がこの接続を使うことを許可する(A) 	□インターネットアドレス(I)
	このオプションによって、このコンピューターにアクセスがあるすべての人がこの接続を使えるようになります。	「接続先アドレス」
		□接続先の名前(E)
	作成(C) ++	「本社接続」
		□「資格情報を記憶する」のチェックを外す

※1)7の場合のみ以下の画面が表示されますので、何も入力しないまま「作成」をクリックします。次の画面で「閉じる」をクリックし、「職場への接続」ウィンドゥを閉じます

🚱 🗓 職場への接続	A-A-1 . A-17-3(AA)		張 職場への接続 私 「 」 「 」 、 、	
ユーザー名およびパスワード	を入力してください		接続の使用準備ができました	
ユーザー名(U):				
パスワード(P):				
	パスワードの文字を表示する(S)			
	□ このパスワードを記憶する(R)			
ドメイン (オプション)(D):			→ 今すぐ接続します(N)	
		作成(C) キャンセル		閉じる(C)

⑨再度「コントロールパネル」を開き、「ネットワークと共有センター」から

「アダプターの設定の変更」をクリックします

	ネットワークと共有センター			
	→ ∽ ↑ ີ ארב -J–J	レパネル > ネットワークとインターネット > ネ	ットワークと共有センター	
	コントロール パネル ホーム	基本ネットワーク情報の表示と	≤接続のセットアップ	
ſ	アグプターの設定の変更 アグティブなネットワークの表示			
U	共有切評細設定の変更	ネットワーク 3 パブリック ネットワーク	1	アクセスの種類: インターネット 接続: 🔋 イーサネット
ネットワーク設定の変更				
新しい接続またはネットワークのセットアップ ブロードパンド、ダイヤルアップ、または VPN 接続をセットアップします。あるいは、ルーターまたはアットアップします。			アップします。 あるいは、 ルーターまたは アクセス ポイントをセ	
		■ 問題のトラブルシューティング ネットワークの問題を診断し	「修復します。または、トラブ川	レシューティングに関する情報を入手します。

⑩「本社接続」アイコンを右クリック→「プロパティ」をクリックします



以下のように設定を変更します



Ш

OK

キャンセル

①「セキュリティ」タブの詳細設定をクリックし、「認証に事前共有キーを使う」にチェックを入れます。
 「事前共有キー」欄に該当の認証鍵を入力し、「OK」をクリックします

■ 本社接続のプロパティ	\times	
全般 オプション セキュリティ ネットワーク 共有		
VPN の種類(T):		詳細プロパティ ×
IPsec を利用したレイヤー 2 トンネリングプロトコル (L2TP/IPsec) ~	*	1270
データの暗号化(D):		 ● 認証に事前共有キーを使う(P)
暗号化は省略可能(暗号化なしでも接続します) ~	*	+-(K):
- 認証		○認証に証明書を使う(C)
○ 拡張認証プロトコル (EAP) を使う(E)		✓ サーバーの証明書の名前と使用法の属性を確認する(V)
● 次のプロトコルを許可する(P)		
		OK キャンセル

②「ネットワーク」タブを開き、「インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)」を選択した状態で、
 右下にある「プロパティ(R)」をクリックします



③「インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4) のプロパティ」が開きますので、

「詳細設定(V)」をクリックします

「IP 設定」タブにある「リモートネットワークでデフォルトゲートウェイを使う(U)」のチェックを外し、 「OK」をクリックし、本社接続のプロパティを閉じます

インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパティ	× TCP/IP 詳細設定	\times
全般	▶ IP 設定 DNS WINS	
ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得するこ とができます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を 問い合わせてください。	このチェック ボックスは、ローカル ネットワークとダイヤルアップ ネットワークに同時に 接続しているときにのみ。適用されます。オンになっている場合、ローカル ネットワーク で送信できないデータはダイヤルアップ ネットワークに転送されます。	
● IP アドレスを自動的に取得する(O)		
○ 次の IP アドレスを使う(S):	「 リモート ネットワークアデフォルト ゲートウェイを使う(1)	
IP アドレス(I):		
● DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)		
○ 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):	☑ 自動メトリック(A)	
優先 DNS サー/(-(P):	129-7113 XFU97(N):	
代替 DNS サー/(-(A):		
詳細設定(V) OK キャンセル		
	OK ++>>t	ıJV

ここまでが、Windows における L2TP/iPsec の設定方法になります。

VPN の接続/切断方法

【7 の場合】

VPN (IPSec)の接続/切断は、「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット」

→「ネットワーク共有センター」の「ネットワークに接続」を選択して行います



VPN(IPSec)の接続/切断は、 画面右下の「ネットワーク」からチャームにて起動します

	ネットワーク
P 🔛 🐠 A 11:06 2016/04/08	接続設定の表示
	接続
サインイン	ドテロ ネットワーク 接続済み
	ペ 本社接続
ローザー名 A バスワード ドメイン:	
ОК キャンセル	

【10 の場合】

VPN (IPSec)の接続/切断は、 画面右下の「ネットワーク」からチャームにて起動します



左側の VPN をクリックし、右側に表示されます「本社接続」をクリックします

← 設定 ☆ ネットワークとインターネット	設定の検索	× ם –	
データ使用状況 VPN ダイヤルアップ イーサネット プロキシ	VPN + VPN 接続を追加する ・ **社接続 VPN 詳細設定 従量制課金接続経由の VPN 接続	サインイン サインイン ス ユーザー名 パスワード	ユーザー名とパスワードは VPN 接続用のものをご入力下さい
	•• <i>א</i> ۷	БХИУ:	OK キャンセンル

ご担当者にご確認いただいた、ユーザー名とパスワードを入力して、「OK」をクリックします